

洛北SSHだより

令和5年11月9日発行
第9号
総務企画部

「洛北 SSH だより」では、本校 SSH 事業の取組や様々な情報を発信しています。

1 化学グランプリ近畿支部長賞を6名の生徒が受賞！

化学グランプリ 2023 一次選考成績優秀者として、3年生4名、1年生2名が近畿支部長賞を受賞しました。この賞は、化学グランプリ一次選考で成績上位者 10%程度に与えられる賞です。今年度は、3年生の3名が二次選考に進出しました。1年生も来年度の二次選考に向けて頑張ってもらいたいと思います。

2 坊ちゃん科学賞・生活創造コンクール・サイエンスファームで本校生徒が多数受賞！

第14回坊ちゃん科学賞 研究論文コンテスト

課題探究Ⅱで行った研究を第14回坊ちゃん科学賞 研究論文コンテストに応募したところ、以下の賞を受賞しました。今年は、数学・情報の研究についても受賞することができました。優良入賞、入賞作品については、論文集として原稿が掲載されます。完成したらみなさんも是非読んでみてください！

- 優良入賞 舞い落ちる自然の神秘～雪の結晶構造による落下時間の違い～
- 入賞 歩きスマホが集団に与える影響～FFモデルを用いた視野と人流の関係～
- 入賞 謎多きゴム状硫黄に挑む～試料の粒径と生成物の色の関係～
- 佳作 直近環境の差異によるダンゴムシの交替制転向反応の維持率の変化
- 佳作 約数の中央値に関する考察



第21回 生活創造コンクール

「食糧が足りなくなる!?SOYじゃ大豆はどうだいず?」の研究論文を、東京家政大学が主催する第21回 生活創造コンクールに応募したところ、努力賞を受賞しました。大豆ミートを用いたメニューを本校の食堂で提供して、その評価をした研究ですが、協力してくれた方々のおかげで、今回の受賞に至りました。こちら論文原稿が冊子になります。是非読んでください。



只友さん、山下さん、長谷川さん

サイエンスファーム2023

高校生発表企画であるサイエンスファーム 2023 が8月19日に酪農学園大学で開催されました。洛北高校からはダンゴムシを研究していた班がzoomにて発表しました。50を超える発表があった中、青山更梨さん、山下叡さん、永本愛結さん、江畑涼葉さんが行った「直近環境の差異によるダンゴムシの交替性転向反応の維持率の変化」が見事、優秀発表特別賞を受賞しました。



青山さん、山下さん

3 【中学2年】洛北サイエンス 京都大学大学院理学研究科附属 花山天文台 特別講義

10月27日(金)京都大学大学院理学研究科附属天文台から浅井歩先生をお招きし、特別講義「最新観測で分かった太陽の正体」を実施しました。迫力ある映像や画像についてわかりやすく解説いただき、理科の授業での学習を深めることができました。1月には同大学の施設である花山天文台を訪問する計画を立てているところです。今から楽しみです。



4 附属中学校が第11回科学の甲子園ジュニア全国大会に出場します！！

9月9日(土)に青少年科学センターにおいて筆記試験で上位に入った6チームで実技決勝が行われました。附属中学校からは1年生の2チーム6名が出場しました。その2チームのうち1チーム(池上 結翔、二宮 義樹、倉本 桂太朗)が実技決勝で1位になり筆記試験の結果と合わせて総合で優勝しました。準優勝の南陽高校附属中学校2年生3名と合同で京都府代表として12月に姫路で行われる全国大会に出場します。応援よろしくお願いします。



5 京都府立医科大学連携事業プログラム 特別講義「精神医学の世界への招待」

サイエンスチャレンジの企画の一環で、附属中学および高校の希望者を対象に10月18日(水)放課後、京都府立医科大学の成本迅教授に講義していただきました。精神医学の内容だけでなく、生徒の興味や質問に一つずつ答える形で、精神科医としての仕事の様子や学会の様子、講師の研究内容、社会における精神科医の役割などのお話をお伺いすることができました。講義後も先生に個別に質問に行く生徒が多く、アンケートでも進路選択のためになったという意見、精神医学のイメージが変わり興味をもったという意見があげられていました。



6 課題探究Ⅱ アドバンスセミナーを実施しました

10月20日(金)・27日(金)に課題探究Ⅱアドバンスセミナーを、環境・化学・数学・生物・物理地学分野で実施しました。京都大学・京都工芸繊維大学・京都府立大学および総合地球環境学研究所のそれぞれ専門分野の大学教員、大学院生、研究員をお招きし、課題研究の中間発表としてポスター発表を行いました。大学の先生からは、研究方法や考察だけではなく、結果のまとめ方や聞いている人に、より伝わるような発表のしかたなどについてもアドバイスをいただきました。まだまだ研究の途中ですが、このセミナーで多くの貴重なアドバイスをいただき、今後の課題研究に大いに参考になりました。



7 京都 Science コミュニティ連携企画「ペーパーローラーコースターコンテスト」

10月21日(土)に京都 Science コミュニティ企画「ペーパーローラーコースターコンテスト(以下 PRCC)」を実施しました。この企画は、京都 Science コミュニティに参加している府立高校をオンラインでつなぎ、リアルタイムで科学競技を行う企画です。今年度のテーマは PRCC! 紙で作ったコースにビー玉を転がし、そのタイムやボーナスポイントで競い合いました。今年は府立高校・附属中学校あわせて6校から、複数の学校の合同チームや、中学・高校の合同チームなどバラエティ豊かな総勢 19 チームが参加しました。各チーム時間内にコースターを完成させることに非常に苦労したようでしたが、個性あふれる作品ができました。PRCCは SMART 教材のひとつで、科学的な思考やものづくり、アートの視点が随所に散りばめられています。参加したチームはとても楽しく頭を使って科学してもらえたようです。

